

間中雲帆

まなかふ

漢詩人。文政元年十一月、二十四日下總國猿島郡嚴井

誕生れ、明治廿一十六年一月二二日（一八八一））。講宜之（宜之・因之）、

字禎卿。別號沈雲飄。天保四年朝川善庵の門に入り、号大須枕山が就

き詩を傳す。嵩山彦九郎、蒲生君平はじめ辭。維新後は東京府、更に巖

眞、長野、青森等の屬官を歴仕。

漢詩集『雲飄餘影』初編（明治十五年十一月、刊行競英堂）。